

2010(平成22)年3月10日発行

吉舎町 人口の動き
人口:4,548人(+5人 先月比) 高齢化率:39.86%
男:2,106人 女:2,442人
世帯数:1,841世帯
(2010年3月1日現在)

まるごときんさい

森末兄弟 夢は五輪へ

敷地の森末祐輔くん(新庄高校1年)は、2月23日から北海道札幌市で行われた第65回国体冬季大会スキー競技少年男子の



部として出場されました。また弟の森末義弘くん(吉舎小6年)は、昨年末に北海道で行われた「全国小学生大会」の滑降種目でみごと優勝し、2月

21日からスイスで行われた「ジュニアスキー大会」に出場され、第

2位と、すばらしい成績でした。

父親の博之さんは「地域のみなさんにたくさんの激励や応援をいただきありがた

た。子どもたちにとっては、大きな心の支えとなつて、これからもがんばってくれると思う。」と話されました。若者のがんばる姿、これからも応援します！
(瀧本柳三)

弟義弘くんの滑降



たい。

(瀧本柳三)

楽しく描いてW受賞 学習センターから金賞

吉舎生涯学習センターの大津英輔さん主宰の絵画教室で学んでいる角矢憲子さん(高杉町)が、この度、呉市川尻町の「筆と芸術の祭典」全国水墨画公募展2010の金賞と「第6回みよし文化芸術展」の奥田元宋・小由女美術館賞の2つの大きな賞を受賞されました。

角矢さんは、毎週月・火曜日に大津先生の指導のもと、熱心に作品を描かれています。

大津先生に師事され水墨画を始められて3年目での受賞となりました。全国水墨画公募展受賞にあ

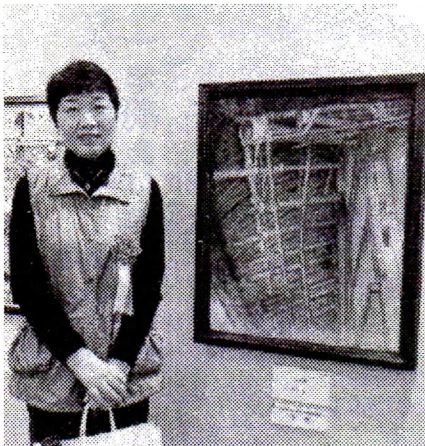
たり角矢さんからは、「メンバーにも恵まれ、いい刺激を受けながら楽しく描いています。今回の作品は文化財のかやぶきの家をスケッチしたもので、2点出品したもののうち、1点が受賞しました。大変びっくりしています。」と喜びの声をいただきました。

指導されている大津先生は「水墨画を始めて3年での受賞はすごいこと。大変熱心な方なので今回の受賞につながったのでしよう」とお話ししてくださいました。

調理室を使って絵画を描かれることは、何かと便利が良くないのではないかと私たちは思っていました。教室のみなさんは、集中

して絵を描くことができる会場を探すことに、大変な苦勞をされたそうです。ここは水もあり、集中して作品づくりができる大変喜んでいただいています。

(藤村恵子)



中村浩子さんの日本画展

いよいよ来月から、待望の「中村浩子日本画展」が、美術館ありとあい・きさで始まります。

学習センターを会場に、大津教室で学ぶ中村さんは、日本画を始めて今年で丸9年。

退職を機に、今までやったことがない新しい趣味を探していた中村さんは、ひよんなきっかけから日本画に出会いました。

義務教育が終わった後、絵筆なんて持ったことがない全くの初心者、絵画の世界の言葉もわからない、道具も持っていない、そんな状況からのスタートでした。「失敗続きでやってきたが、はやかった9年でした」と、これまでの時間を振り返る中村さん。

先生の熱心な指導と、仲間の支え、活動できる会場があったことなどもあり、粘り強く作画活動を続けて来られました。

中村さんの言葉一つひとつには先生との深い信頼関係も感じることができました。

今回の日本画展は「私にとっては一生涯に一度のサプライズ」「遠慮なくご感想を聴かせてほしい」と語る中村さん。

そんな中村さんの9年間の深い想いが、しっかりと絵筆に込められた『心の絵筆 中村浩子日本画展』は、3月23日(火)からはじまり、4月11日(日)まで開催です。みなさんお誘い合わせのうえぜひお出かけください。

(藤村恵子)

三玉大塚の眺望を創る

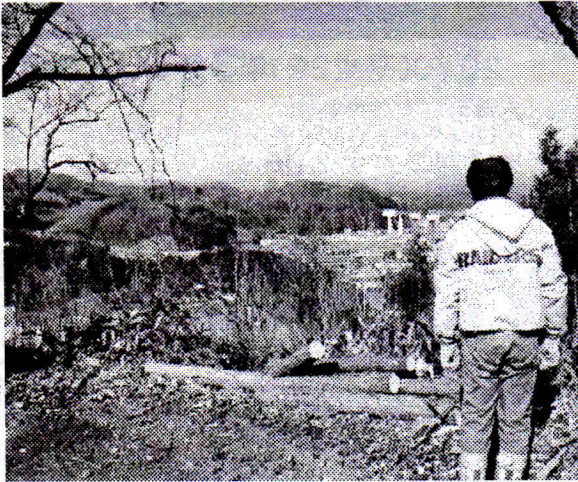
中四字自治振興会では、三次市自治活動活性化事業補助金を活用し、吉舎町のシンボルとも言える三玉大塚古墳を国道184号線から見てもらえるよう、周辺樹木の伐採作業を行いました。

三玉大塚古墳からの眺望も大変良くなり、周辺が大きく見渡せ、建設工事中の尾道松江線も見ることができず。

作業に参加した山口 懋さんは「危険がともなう作業でしたが、安全に終えることができて良かった。」と言われていました。

春には、桜、藤の花、つつじが咲きますので、ぜひご家族でお越しください、楽しいひと時を過ごしていただければと思います。

(寺戸照一)



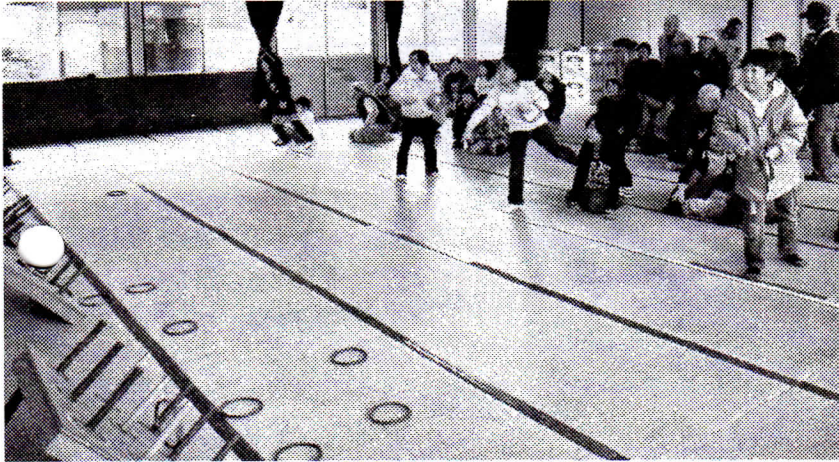
整備された三玉大塚古墳からの眺望は最高

三世代60人が輪投げ交流

寿会(敷地高齢者会)は、2月20日(土)、寿会館で世代間の交流を目的に、育成会・保護者会・そして4歳から中学生まで総勢60人が参加して輪投げ大会を行いました。

3ゲームで50ポイントを獲得された人もあり、高い得点棒に入ると、大きな歓声と拍手が送られ、楽しい交流会となりました。「なかなか難しいけど、入ると面白い。今度はがんばるぞ」と子どもたちは次回の開催を楽しみにしていました。

(瀧本柳三)



高得点を目指し がんばる子どもたち 拍手につつまれる寿会館

長寿会のみなさん

一年間ありがとう

2月19日(金)に徳市分校で、一年間お世話になった長寿会と地域の皆さんに感謝の気持ちを伝える、児童会主催の「感謝の会」が行われました。

子どもたちは、徳市つ子農園、農業体験、ふれあい工作、昔の遊び体験などの交流、とつても大変だった草取り、楽しかった芋掘り、美味しかった焼いも大会、苦勞した竹細工など、それぞれに一年を振り返り、お礼の気持ちを児童一人ひとりが作文にして発表しました。

各グループに分かれて、メンコ、こま回し、おじやみ、けん玉、カルタ取りなどの昔の遊びを一緒に行い楽しい時間を過ごしました。最後は全員でお茶、ジュース、お菓子を食べながら約2時間のふれあいの時間を終え、「来



輪になりおじやみの遊び方をなりました。

年もよろしくお願いします。」との子どもたちの言葉に、長寿会のみなさんから「また一緒に、野菜をつくりましょう。」とのお返事をいただきました。おじいさん、おばあさんの笑顔がいっぱい見られ、子どもたちの眼が輝いている、この「ふれあい交流事業」が、いつまでも続いてほしいと思います。(曾根光生)

給食サービス94人に配膳

2月という寒さ厳しい折に、たまたま穏やかな日、2月20日(土)に、吉舎地区社協が高齢者給食サービスのお弁当作りをしました。

笑い声につつまれながら、魚を焼き、野菜を煮て、喜んで食べていただけるよう気をつけ、どこか懐かしい味付けにいたしました。

みなさんから、お礼の言葉をたくさんいただきました。(福永真理子)



楽しく笑顔でお弁当を作りました。

心のこもったお弁当配達

八幡地区社協では2月21日(日)に、女性の会のみなさんの応援で、高齢者給食サービスの弁当作りが開催されました。当日は朝8時30分にコミュニティセンターに集合し、応援者のみなさんが4班にわかれ、ちらし寿司・ひじきの煮物・かぶの酢物・とりマヨ・サラダ・鯖カレー揚げ・白和えといったメニューで、140食の弁当を作りました。

お昼2時から地区社協の地域役員の協力で、70歳以上の一人暮らし、75歳以上の二人暮らしの各家庭に心をこめて配達を完了。

高齢者のみなさんには「バラエティに富んだ美味しいお弁当をいただき、ありがとうございます。」と喜んでいただきました。

(廣畑義行)



安田ひまわり駅伝

25年の歴史に幕

備後安田ひまわり駅伝は、今年で25回を数えます。

四半世紀の安田の歴史を創ってきた大きなイベントの一つですが、今年の開催で幕をおろします。

ひまわり駅伝が始まったのは、昭和60年(1985年)のことです。

「ひまわりのように、大きくゆつくりとみんな楽しんでながら走り、自分の体力を確かめ、仲間づくりをしよう」という思いから『ひまわり駅伝』と名づけられました。

第1回大会は、3月10日に開催され、次のような結果でした。

【第1回大会の結果】

優勝 吉舎町農協
準優勝 吉舎ジュニア
リーダークラブ

3位 日影館剣道部 A
区間賞

1区 近森 一幸さん
2区 角 義祐さん

3区 伊達 浩二さん
4区 中本 政男さん

5区 住吉 昭彦さん

今年3月14日の10時に安田小学校グラウンドをスタートします。

安田むつみ会さんの「とん汁」もあります。みなさんぜひ応援にお越しください。
(溝上 洋)

26 チーム 健脚を競う

第2回 ひまわり駅伝

昨年第一回目を開催し大変好評だった「安田ひまわり駅伝」(安田公民館主催)が今年も三月九日に開催され、二十六チームが春の備後安田路に健脚を競いました。

この駅伝大会は、ひまわりのように大きくゆつくりとみんなで楽しみながら走り、自分の体力を確かめ、仲間づくりをしよう、と、ひまわり駅伝と名づけられています。

当日は、春らしい良い天候に恵まれ、予想を上回る男女併せて二十六チームの多くが参加しました。

レースは、安田小学校グラウンドを基点に、一〇・八キロメートルを五区間に分けて行うスター方式で行われ、連覇をねらうチーム、奮起を期すチームなど、どのチームもこの日に備えて、トレーニングを積んできただけに、大熱戦が展開されました。又、沿道には選手の家族や多くの区民が小旗を手に熱心に応援を送っていました。

レースの後には、安田むつみ会の



25年前の第1回大会は快晴の駅伝日和 安田小も旧校舎でした



スタートの瞬間

→第2回大会の様子を伝えるなつかしい広報紙。このころも多くの町民の参加があり、ひまわり駅伝の盛り上がりをうかがい知ることが出来ます。

- みなさんによる、むすびと映射のサービスがあり、抜けた選手に大変喜ばれていました。
- 抜かされた選手の大熱戦を展開したレースでしたが、レース前の予想どおり、吉舎町農協チームが優勝し連覇を達成しました。
- 結果は次のとおりです。
- 一位 吉舎町農協チーム
 - 二位 セーちゃんズチーム
 - 三位 日影館剣道部男子チーム
- (区間賞)
- 一区 岡永康彦(吉舎町農協)
 - 二区 片岡幸三(セーちゃん)
 - 三区 角 義祐(吉舎町農協)
 - 四区 白根英彦(日影館男子)
 - 五区 住吉昭彦(吉舎)
- 選手・役員・応援のみなさん大変お疲れさまでした。

吉舎町の

まちづくりを考える

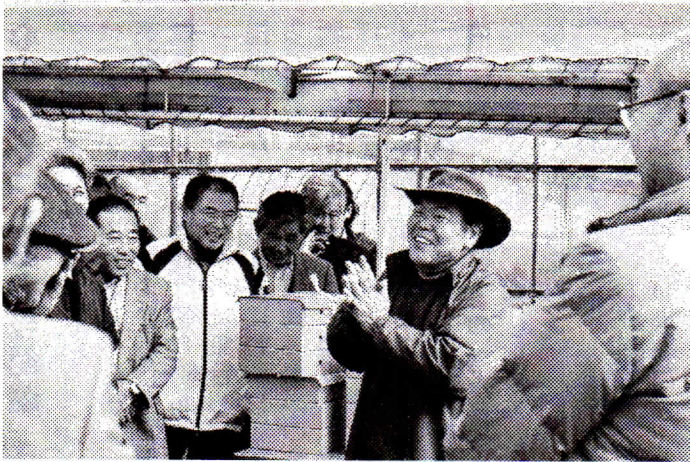
観光客を呼ぶ農業体験

周防大島視察研修会

2月12日(金)に、吉舎町を活性化するためのヒントを得るため、ツーリズムによるまちづくりの先進地である周防大島町へ視察研修に出かけました。

当日は、各自自治振興会から合わせて29人の参加がありました。

周防大島町には、5つの有人島と25の無人島があり、美しい島々と穏やかな瀬戸内海の景色を眺めることができます。鯛の一本釣りやいわし漁などの沿岸漁業が盛んであり、みかんの



周防大島元気村の米澤村長はおもてなし上手(中央)



ガイドの会高田会長はガイドの極意を話してくださいました。



鎌倉期に築造された石風呂(国重文)など38か所も残る同町、この石風呂は昨年民間主導で造られ、体験メニューの1つとなっています。



研修を終え、にこやかな笑顔の参加者のみなさん

島と呼ばれるほどみかん類の生産も行われています。

しかし高齢化率が著しく進んでおり吉舎町ではおよそ39%ですが、それよりも高く、およそ47%となっています。

国の重要有形民俗文化財に指定されている「石風呂」や民俗学者「宮本常一」にまつわる文化交流センター、作曲家「星野哲郎」の功績をたたえた記念館などもあります。今回の研修は、民間の力でまちづくりを推進されているNPO法人周防大島自然体感クラブに受入れをお願いしました。

当日は、周防大島元気村でのイチゴ狩り体験、ジャムの加工販売を行っている瀬戸内ジャムズガーデンの見学、昼食は地産地消の地魚定食、座学ツ

リズムの経緯と今後の観光交流、座学ボランティアガイドの活動とまちづくり、石風呂体験などを行いました。

周防大島の「モノの魅力」と「ヒトの魅力」を感じることができた有意義な研修になりました。

この中で、私はいろいろな体験プログラムに興味をもちました。

農業体験「ミカン収穫体験」「サツマイモ収穫体験」「田植え体験」「稲刈り体験」「炭焼き体験」「梅の収穫体験」などで観光客に来てもらう方法は工夫すれば、吉舎でも取り入れられるのではないかと思います。

周防大島では、観光客だけではなく最近需要が増えている新しい形の修学旅行「体験型修学旅行」の受入れをされており、遠方から高校上が来られて

います。民宿に4〜5人ずつ分かれて泊まれる方法をとられています。修学旅行の受入れは、すぐには実現できないかもしれませんが、観光客の農業体験などは実現可能ではないかと思えます。

参加した松浦さん(吉舎自治振興会会長)は、「知らんところをみて、いい意味で刺激になりました。よそが、がんばっている姿をみて、やらねばいけないし、やればできると思えました。」と話してくださいました。

また、熱意をもって活動されている周防大島のボランティアガイドのお話を聴き、吉舎町においてもガイド養成にも取り組まなければいけないと感じました。(升田芳樹)

吉舎公園と新吉舎図書館がオープン

吉舎公園 4月1日から使用開放

新吉舎図書館 3月28日 開館

長い間、町民が待望していました「吉舎公園」がこの4月にオープンします。調整池機能をもった公園で、周囲をフェンスと提体で囲み、平地は約60メートル四方の広さです。ミニスポーツやレクリエーション、憩いの場としてご利用ください。

落成式と記念イベントを開催します。みなさんぜひお越しください。芝生の植付けは、6月13日(日)に予定しています。

吉舎生涯学習センターから三次市吉舎支所1階に移転し、装いを新たにオープンします。玄関は支所駐車場側で、面積は、これまでの約3倍に広がります。パソコンブースや閲覧テーブル、読み語りコーナーなどがあります。快適な学びの空間として、ぜひご利用ください。

○開館式 3月28日(日) 9時30分

(開館は10時から)

○おはなし広場スペシャル 11時

(詳しくは下欄)

町内卓球大会結果(体協吉舎支部主催)

2月21日(日) 49人 海洋センター

【団体戦】

1位 中四字 2位 徳市
3位 吉舎・八幡

【個人戦】

男子1部(60歳以下)

1位 青木 浩 2位 古原 学
3位 佐藤 勤・伊野 木 忠

男子2部(61歳以上)

1位 石井 俊三 2位 二井見 昭秀
3位 横田 次雄・森永 忠雄

女子1部

1位 梅木 文子 2位 岡本 久美
3位 首藤 ヒロ子

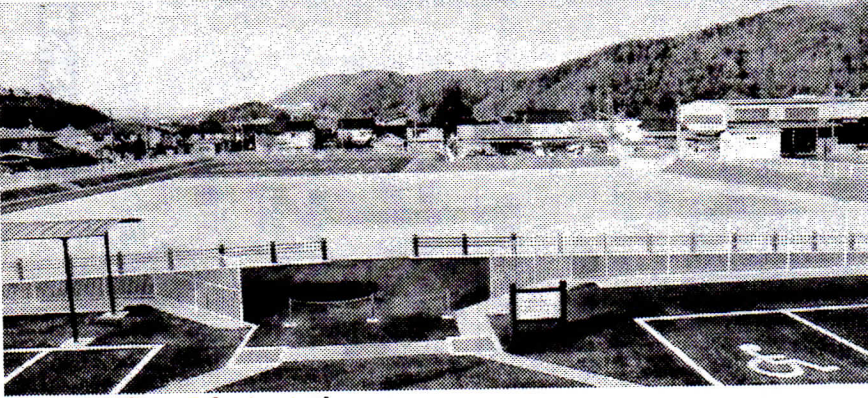
女子2部

1位 青木 希 2位 藤永 愛子
3位 法林 曉美

小学生の部

1位 梅木 詩歩 2位 立上 巧介
3位 殿納 遼生・宮本 愛良

敬称略 (寺戸照一)



○落成式・記念イベント

とき 4月11日(日) 9時~11時

ところ 吉舎公園

※落成式後、ミニゲーム・餅まきなどを開催します。

完成した吉舎公園(農業試験場跡地)

こんにちは吉舎図書館です

3月の新着図書案内(1月21日~2月20日受入分)

【一般書】

日本史有名人の臨終図鑑 篠田 達明/著
“35歳”を救え NHK「あすの日本」プロジェクト/著
パーキンソン病がわかる本 福永 秀敏/編・著
天地明察 沖方 丁/著
土に書いた言葉 吉野 せい/著
など59冊

【児童書】

席を立たなかったクローテット フィリップ・フース/著
ミーアキャットの家族 内山 晟/写真
ぼんこつドライブ 平田 昌広/作
リストとゆかいなラウハおばさん[3・4・5] S.ノボラ/作
ハンバーグハンバーグ 武田 美穂/作
など43冊

※貸出中の場合は予約もできます。どうぞご利用ください。

今月のひとこと

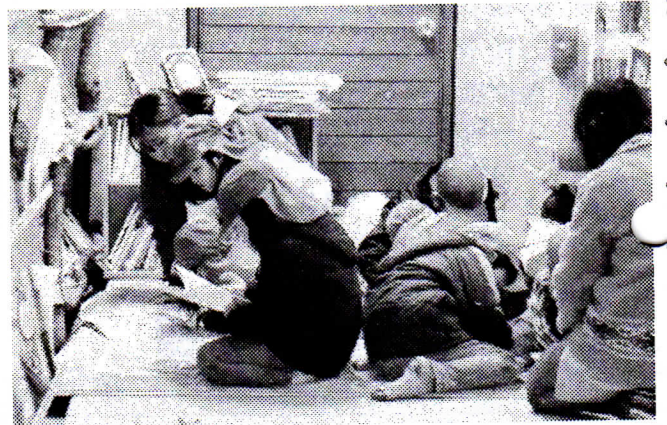
初々しさが大切な
人に対しても世の中に対しても
人を人とも思わなくなったとき
墮落が始まるのね
~詩「汲む」 茨木 のり子/作 より~

【お知らせ】

○電話番号が変わります。

3月28日(日)からは43-4513(FAX兼)です。

○移転にともない臨時休館します。期間:3月15日(月)~3月27日(土)



☆☆☆おはなし広場スペシャル☆☆☆

とき 3月28日(日) 11時~12時

ところ 新吉舎図書館

ゲスト 人形劇のあひる座 中峠 房江さん

内容 ふあ ばあちゃんのミニミニシアター

参加費 無料 / 対象 幼児~一般

し尿くみ取り

希望する人は、締切日まで三次市吉舎支所総合調整係または取扱店へ申し込んでください。

取扱店 宗清商店 広山薬店

2トン車

「くみ取り日」4月5日(月)

「申込締切日」4月2日(金) 15時

4トン車

「くみ取り日」毎週月曜日・火曜日

「申込締切日」毎週金曜日 15時

※4月以降のくみ取りについて

し尿処理施設が遠隔地になったため、運搬に時間を要し、収集作業が遅れる可能性があります。余裕をもって早めの申し込みをお願いします。

なお、4月以降のくみ取りは三次市吉舎支所総合調整係のみの取扱いになります。

総合調整係 ☎43-3111

犬・猫の引取り

3月24日(水)
4月14日(水)

・旧J.A三次安田支店前

11時00分～11時10分

・敷地簡易郵便局前駐車場

11時30分～11時40分

・三次市吉舎支所前

11時50分～12時00分

※印鑑をご持参ください。

トレーニングマシンの利用について

吉舎保健センターのトレーニングマシンは、毎日8時30分から22時まで利用できます。

◎マシン巡回指導日・金曜日
9時30分から11時30分まで
・3月5日 ・3月12日
・3月19日 ・3月26日

◎午後(12時から15時)が利用できる日
・3月3日 ・3月10日
・3月17日 ・3月24日
・3月25日

◎施設閉館時は支所宿直室でカギを受取りご利用ください。
総合調整係 ☎43-3111

美術館あーとあい・きさからのお知らせ

郷土の作家シリーズ② 心の絵筆 中村浩子日本画展

この展覧会では、吉舎町で日本画の創作に取り組む中村浩子氏(1940-)の作品約60点を展示します。中村氏は、吉舎生涯学習センターを会場として開かれている大津英輔氏主宰の教室で学んでおられ、広島県美展やみよし文化祭美術展で入選・入賞を重ねるなど、これから更なる活躍が期待されます。

心の絵筆から伝わる作者の深い想いは、見る人を強くひきつけ、独自の作品世界が放つその魅力は尽きません。ご来館をお待ちしております。

日時 3月23日(火)～4月11日(日)
10:00～17:00 (月曜日は休館)
場所 美術館あーとあい・きさ
入館料 ・一般400円 65歳以上300円
高校生200円
・中学生以下、身体障害者手帳などをお持ちの方及び介助者は無料

「体を動かそう会」のお知らせ

「ラクラク」から「ややきつい」運動まで
3月26日(金) 13時30分～15時
会場 吉舎保健センター
講師 健康運動指導士
今原正美さん
参加費 500円
総合調整係 ☎43-3111

◎身近な情報、募集中!

花が咲いた!孫が生まれた!こんなイベントがあるよ!など、身近な情報を、どんどん教えてください。また、あなたの「とっておきの一枚」の写真なども募集中です。

吉舎町自治振興連合会事務局内
編集委員会 ☎43-7272

きさ まるごと日程表

2010年 3～4月		
3月14日(日) 8:30～	第25回備後安田ひまわり駅伝	安田小学校周辺
3月20日(土) 8:30～	歩いて歩いてふれあい健康づくり (吉舎地区)	登美志山/集合:吉舎コミュニティセンター
3月21日(日)	安田地区高齢者給食サービス	安田地区
3月21日(日) 8:00～	徳市地区→斉清掃	徳市地区
3月23日(火)11:30～	献血(～15:00)	吉舎保健センター
3月24日(水)13:30～	吉舎町自治振興連合会 理事会	吉舎生涯学習センター
3月26日(金)10:30～	そば打ち体験学習	中四字コミュニティセンター
3月28日(日)	八幡地区→斉清掃	八幡地区
3月28日(日) 9:30～	吉舎図書館落成式・記念イベント	新吉舎図書館
4月11日(日)	吉舎公園オープニングイベント	吉舎公園
4月11日(日)13:00～	子ども相撲大会	敷地良神社